

第14回

最先端医療イノベーションセンター定例セミナー

2017.9.29 (Fri)

18:00-19:00

最先端医療イノベーションセンター棟
1F マルチメディアホール

座長
辻川元一
寄附講座教授

「ゼブラフィッシュを用いた視細胞研究」

辻川 元一 寄附講座教授（視覚再生医学寄附講座）

同講座では、再生のアプローチを用いて緑内障などの疾患病理の解明を行っているのと同時に、網膜細胞、特に視細胞について、ゼブラフィッシュを用いた解析を行っています。講師は、当センター(CoMIT)の水生动物室の顧問でもあり、今回は、このモデルの特徴を紹介しつつ、視細胞の病態についてお話いただきます。

「有機ナノ結晶技術のバイオ分野への応用」

馬場 耕一 寄附講座准教授（視覚再生医学寄附講座）

有機化合物(薬や蛍光色素)をナノ結晶化(粒子サイズ1 μ m未満)することで、バルク結晶では達成できないバイオ分野への技術応用が可能となります。今回は、有機ナノ結晶の作製法とバイオ分野(イメージング、抗がん剤、点眼液等)への応用について、トレンドを交えながらお話いただきます。

お問い合わせ先

最先端医療イノベーションセンター事務室

06-6210-8201 / i-sentaninobe@office.osaka-u.ac.jp